

障害者計画策定にかかるアンケート調査

【調査結果報告書】

平成26年2月
鹿児島県 屋久島町

第1章 調査の概要

1	調査の目的	3
2	調査の方法	3
3	回収結果	3
4	集計上の留意点	3

第2章 調査結果報告**回答者の属性**

問1	調査回答者	7
問2	調査対象者の性別	7
問3	調査対象者の年齢	8
問4	調査対象者の地域	8
問5	身体障害者手帳の有無	9
問6	身体障害者手帳の障がい者等級と部位	9
問7	療育手帳の有無	10
問8	療育手帳の等級	10
問9	精神障害者保健福祉手帳の有無	10
問10	精神障害者保健福祉手帳の等級	10
問11	介護認定の有無	11
問12	介護認定の要介護度	11

介助について

問13①	主な介助者	12
問13③	介助に必要な日数（1週間のうち）	13

暮らしについて

問14	現在の住まいの種類	14
問15	現在の同居者	15
問16	今後の生活への希望	16

就学・就業について

問17	現在の就学・就業状況	17
問18	仕事をしている方の就労形態	18
問19	仕事をしている方の勤務日数	19
問20	仕事をしている方の勤務時間	20
問21	就学中や施設入所者の今後の進路への希望	21
問22	仕事をしていない理由	22
問23	働きやすくするために必要なこと	23

外出について		
問24	外出の頻度	25
問25	外出時の移動手段	26
問26	外出時における介助者の必要性	27
災害時の対応について		
問27	災害発生時にひとりで避難できるか	28
地域の活動や行事について		
問28	地域活動や行事への参加状況	29
相談について		
問29	相談相手	30
問30	相談したいときに困ること	32
障がいのある方への理解や関心について		
問31	無関心や偏見，差別を感じることの有無	33
問32	無関心や偏見，差別を感じる場所や内容	34
問33	住民の理解を深めるために必要だと思う取組	35
屋久島町の障がい福祉施策について		
問34	屋久島町の住みやすさ	36
問35	屋久島町で住みにくいと思う点	37
問36	屋久島町に充実してほしいこと	38

第1章

調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、障害者計画及び障害福祉計画策定に係る基礎資料として、町民の障害福祉に関する実態や要望・意見等を把握することを目的に実施した。

2. 調査の方法

- (1) 調査対象者
屋久島町在住の各障害者手帳保持者
- (2) 抽出方法
各障害者手帳保持者から無作為抽出
- (3) 調査期間
平成25年10月21日～平成25年12月20日

3. 回収結果

調査名	調査件数	回収件数	回収率
障害福祉計画策定にかかる アンケート調査	400件	398件	99.5%

4. 集計上の留意点

- ① 集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ② 複数回答の場合は、選択肢ごとの有効回答者数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100%を超える場合がある。
- ③ 図表中の「全体」の集計結果は、重複して手帳を所持している方や、手帳種別の無回答者を含むため、障害種別ごとの集計結果の合計と一致しない場合がある。
- ④ 本文中、設問や選択肢、グラフ内のラベル等、ページのレイアウトの都合上、省略して表記している場合がある。

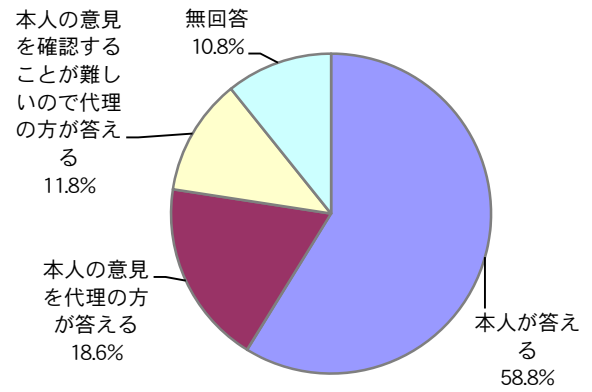
第2章

調査結果報告

第2章 調査結果報告

問1 この調査に回答する方はどなたですか。（○は1つ）

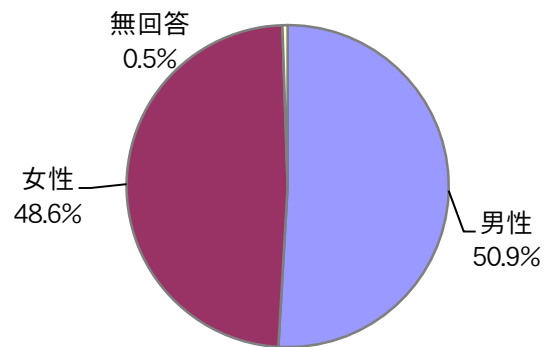
属性	区分	サンプル数	1 本人が答える	2 本人の意見を代理の方が答える	3 し本人の意見を確認することが難しいので代理の方が答える	無回答
全体	-	100.0% 381	58.8% 224	18.6% 71	11.8% 45	10.8% 41



【あて名のご本人について】

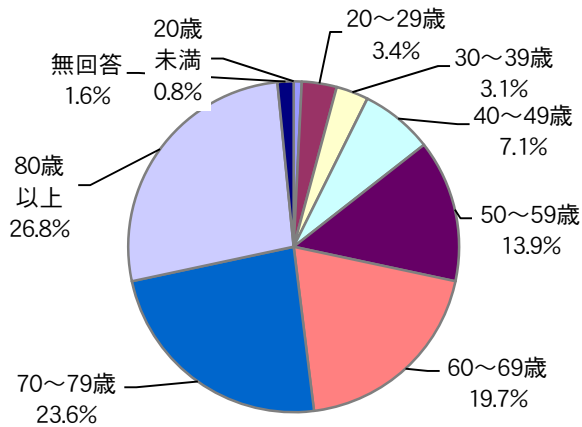
問2 あなた（ご本人）の性別は。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 男性	2 女性	無回答
全体	-	100.0% 381	50.9% 194	48.6% 185	0.5% 2



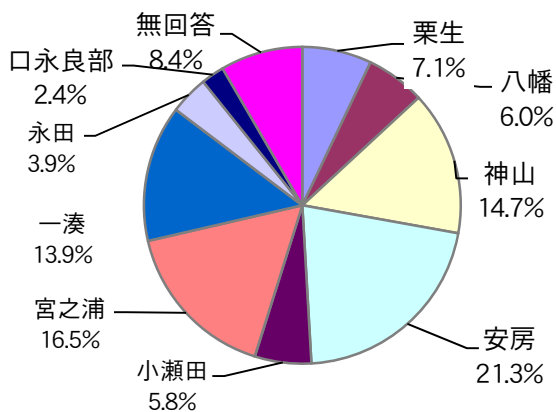
問3 あなた（ご本人）の年齢は（平成25年4月1日現在）。

属性	区分	サンプル数	1 20歳未満	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳	5 50～59歳	6 60～69歳	7 70～79歳	8 80歳以上	無回答
全体	-	100.0%	0.8%	3.4%	3.1%	7.1%	13.9%	19.7%	23.6%	26.8%	1.6%
		381	3	13	12	27	53	75	90	102	6



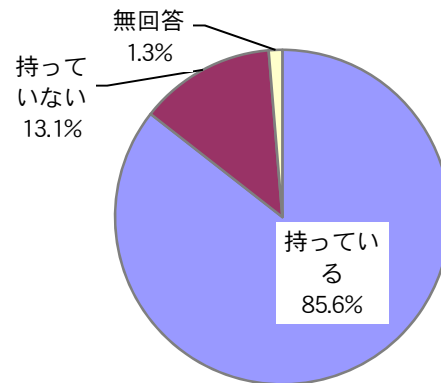
問4 あなた（ご本人）のお住まいの地域は。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 栗生	2 八幡	3 神山	4 安房	5 小瀬田	6 宮之浦	7 一湊	8 永田	9 口永良部	無回答
全体	-	100.0%	7.1%	6.0%	14.7%	21.3%	5.8%	16.5%	13.9%	3.9%	2.4%	8.4%
		381	27	23	56	81	22	63	53	15	9	32



問5 あなた（ご本人）は身体障害者手帳をお持ちですか。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 持っている	2 ない	無 回答
全体	-	381	85.6%	13.1%	1.3%
			326	50	5



問6 障がい者等級と部位をお答えください。

①等級は次のどれにあてはまりますか。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 1級	2 2級	3 3級	4 4級	5 5級	6 6級	無 回答
全体	-	326	28.5%	17.2%	20.6%	18.4%	4.9%	6.7%	3.7%
			93	56	67	60	16	22	12

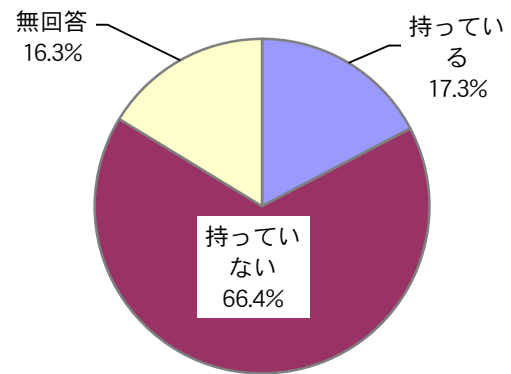
②部位は次のどれにあてはまりますか。（○はいくつでも）

属性	区分	サンプル数	1 視覚	2 聴覚	3 平衡	4 音声	5 言語	6 そしやく	7 上肢	8 下肢	9 体幹	10 心臓	11 じん臓
全体	-	326	7.7%	10.4%	3.1%	2.8%	5.8%	0.6%	20.2%	39.0%	5.2%	18.1%	8.9%
			25	34	10	9	19	2	66	127	17	59	29

属性	区分	サンプル数	12 呼吸器	13 ぼうこう	14 直腸	15 小腸	16 肝臓	17 免疫
全体	-	326	2.1%	2.1%	2.5%	0.3%	0.3%	1.2%
			7	7	8	1	1	4

問7 あなた（ご本人）は療育手帳をお持ちですか。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 持っている	2 なっていない	無回答
全体	-	100.0% 381	17.3% 66	66.4% 253	16.3% 62

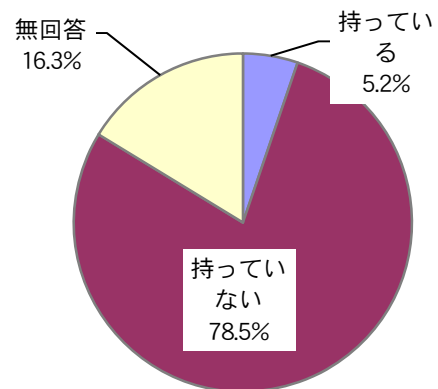


問8 等級をお答えください。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 A1	2 A2	3 B1	4 B2	無回答
全体	-	100.0% 66	30.3% 20	21.2% 14	21.2% 14	13.6% 9	13.6% 9

問9 あなた（ご本人）は精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 持っている	2 なっていない	無回答
全体	-	100.0% 381	5.2% 20	78.5% 299	16.3% 62



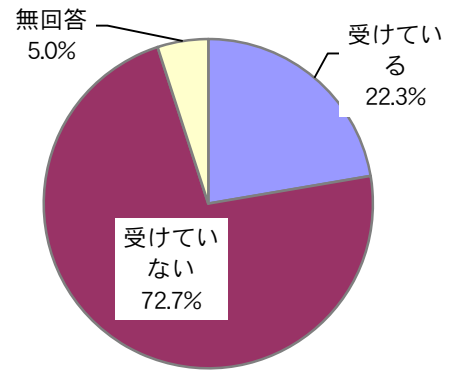
問10 等級をお答えください。（○は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 1級	2 2級	3 3級	無回答
全体	-	100.0% 20	0.0% 0	55.0% 11	20.0% 4	25.0% 5

問11

あなた（ご本人）は介護保険の認定を受けていますか。（〇は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 受 けて い る	2 受 け て い ない	無 回 答
全体	-	100.0% 381	22.3% 85	72.7% 277	5.0% 19



問12

要介護度をお答えください。（〇は1つ）

属性	区分	サンプル数	1 要 支 援 (1・2)	2 要 介 護 1	3 要 介 護 2	4 要 介 護 3	5 要 介 護 4	6 要 介 護 5	無 回 答
全体	-	100.0% 85	24.7% 21	8.2% 7	23.5% 20	11.8% 10	17.6% 15	3.5% 3	10.6% 9

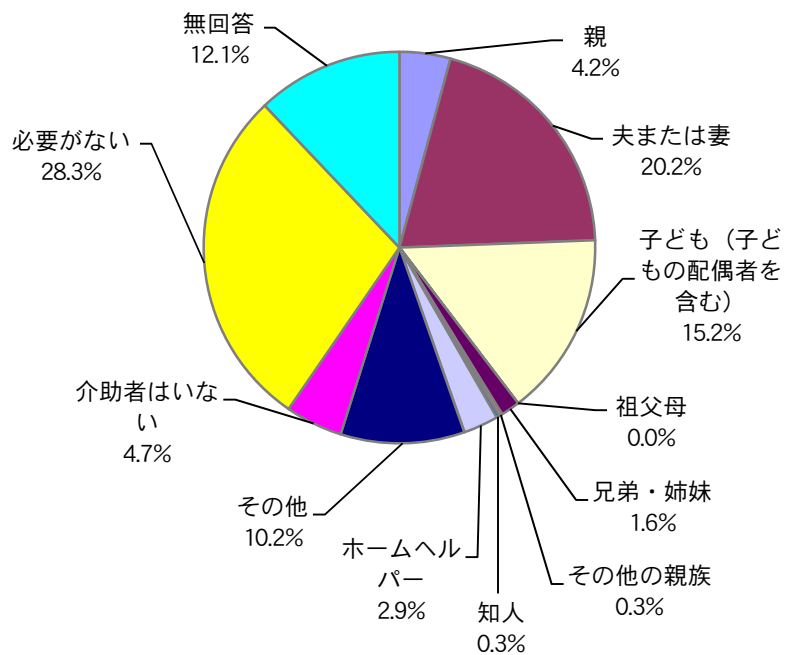
【介助について】

問13 ① 主な介助者は、どなたですか。（○は1つ）

「夫または妻」とした回答が20.2%と最も多く、次いで「子ども」の15.2%となっている。

属性	区分	サンプル数	1 親	2 夫または妻	3 子ども(子どもを 含む) (子どもの配偶者を含む)	4 祖父母	5 兄弟・姉妹	6 その他の親族	7 知人	8 ホームヘルパー	9 その他	10 介助者はいない	11 必要がない
全体	-	100.0% 381	4.2% 16	20.2% 77	15.2% 58	0.0% 0	1.6% 6	0.3% 1	0.3% 1	2.9% 11	10.2% 39	4.7% 18	28.3% 108

属性	区分	サンプル数	無回答
全体	-	100.0% 381	12.1% 46

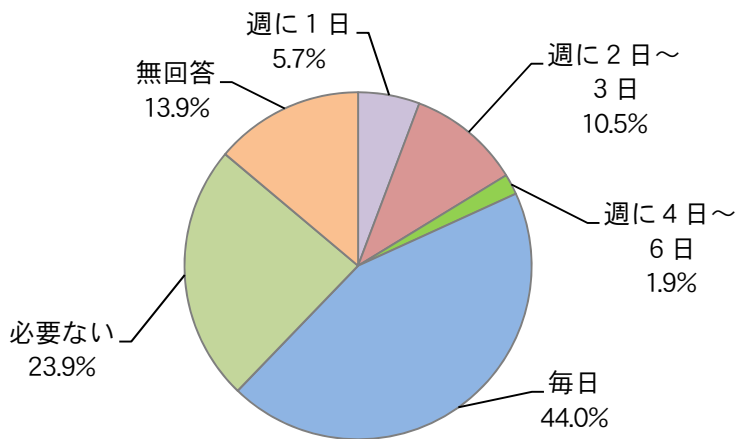


問13 ② 介助に必要な日数は、一週間の内、何日くらいになりますか。（○は1つ）

「毎日」とした回答が44.0%と最も多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1週に1日	2週に3日 2日	3週に6日 4日	4毎日	5必要ない	無回答
全体	-	100.0%	5.7%	10.5%	1.9%	44.0%	23.9%	13.9%
		209	12	22	4	92	50	29

※問13①で「1～9」と回答した方を集計対象としています。



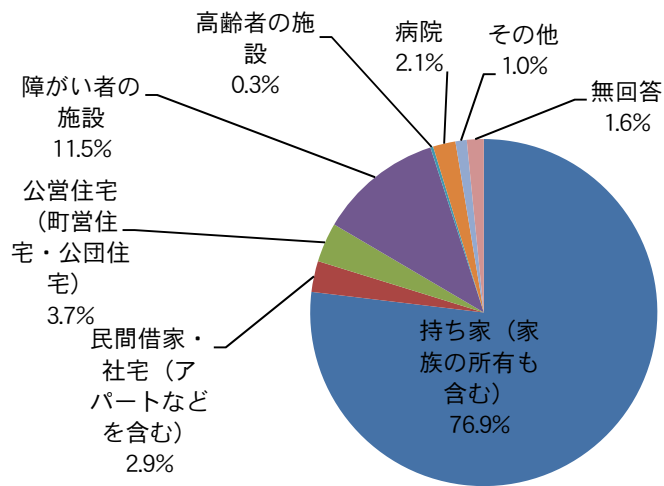
【暮らしについて】

問
14

現在のお住まいは、次のうち、どれにあてはまりますか。（○は1つ）

「持ち家」とした回答が76.9%と最も多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 持ち家（家族の 所有も含む）	2 （アパートなど を 含む） 民間借家・社 宅	3 住宅（町営 住宅・公団住 宅）	4 障がい者の 施設	5 高齢者の 施設	6 病院	7 その他	無回答
全体	-	100.0% 381	76.9% 293	2.9% 11	3.7% 14	11.5% 44	0.3% 1	2.1% 8	1.0% 4	1.6% 6

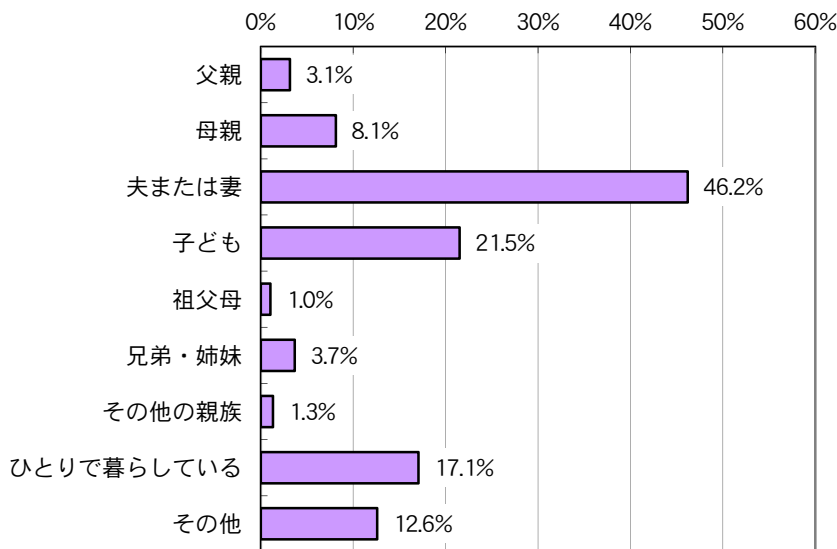


問
15

現在、だれと一緒に暮らしていますか。(〇はいくつでも)

「夫または妻」とした回答が46.2%と最も多く、次いで「子ども」の21.5%になっている。また、「ひとりで暮らしている」とした回答は17.1%となっている。

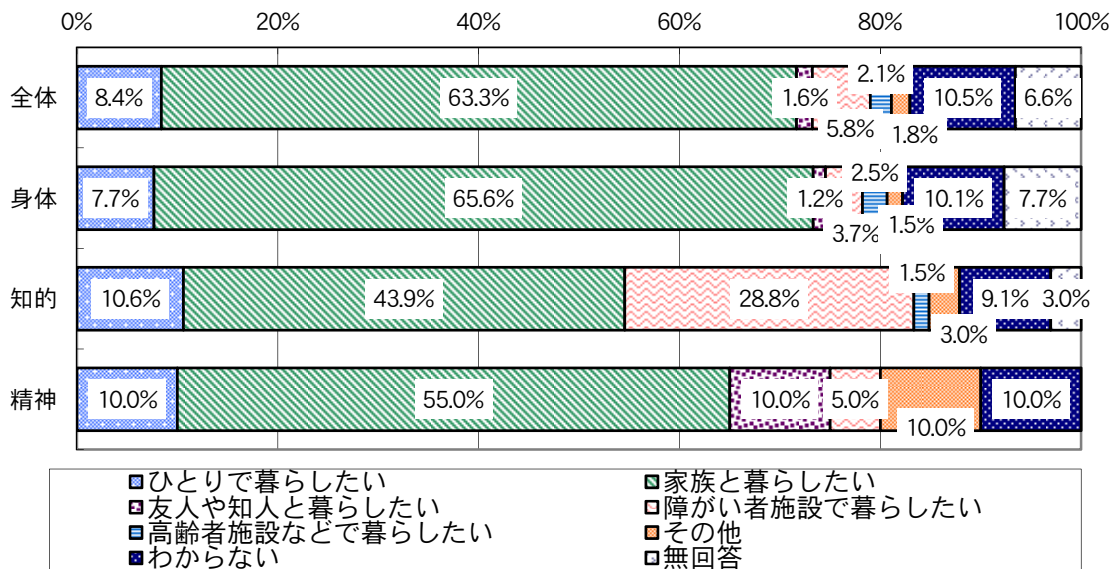
属性	区分	サンプル数	1 父親	2 母親	3 夫または妻	4 子ども	5 祖父母	6 兄弟・姉妹	7 その他の親族	8 ひとりで暮らしている	9 その他
全体	-	-	3.1%	8.1%	46.2%	21.5%	1.0%	3.7%	1.3%	17.1%	12.6%
		381	12	31	176	82	4	14	5	65	48



問16 今後どのように生活したいですか。(〇は1つ)

「家族と暮らしたい」とした回答が63.3%と最も多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 たい ひとり で暮ら し	2 い 家族 と暮ら した	3 ら 友人 や知 人と暮 らした い	4 暮 障 が い 者 施 設 で 暮 ら し た い	5 で 高 齢 者 施 設 な ど で 暮 ら し た い	6 そ の 他	7 わ か ら な い	無 回 答
全体	-	100.0%	8.4%	63.3%	1.6%	5.8%	2.1%	1.8%	10.5%	6.6%
		381	32	241	6	22	8	7	40	25
障害種別	身体	100.0%	7.7%	65.6%	1.2%	3.7%	2.5%	1.5%	10.1%	7.7%
		326	25	214	4	12	8	5	33	25
	知的	100.0%	10.6%	43.9%	0.0%	28.8%	1.5%	3.0%	9.1%	3.0%
	66	7	29	0	19	1	2	6	2	
	精神	100.0%	10.0%	55.0%	10.0%	5.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%
		20	2	11	2	1	0	2	2	0

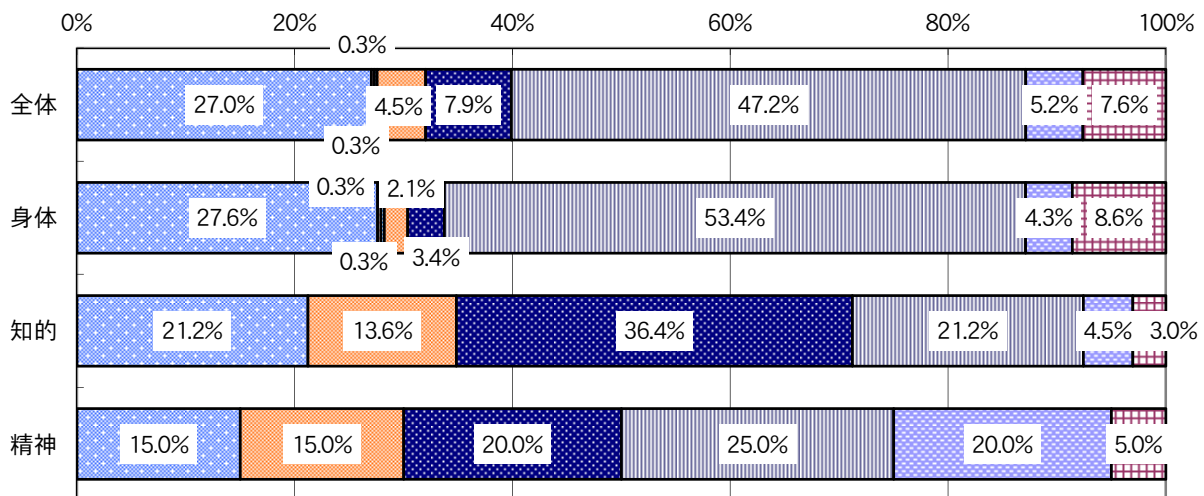


【就学・就業について】

問17 現在、就学・就業していますか。（○は1つ）

「仕事をしている」とした回答は、身体障がい者27.6%、知的障がい者21.2%、精神障がい者15.0%となっている。

属性	区分	サンプル数	1 仕事をしている	2 に保育園・幼稚園に通っている	3 小・中・高校に通っている	4 養護学校・盲学校・ろう学校に通っている	5 大学・専門学校に通っている	6 作業や訓練のため、福祉施設に通っている	7 福祉施設に入所している	8 に仕事をせずに主に家にいる	9 その他	無回答
全体	-	100.0%	27.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	4.5%	7.9%	47.2%	5.2%	7.6%
		381	103	0	0	1	1	17	30	180	20	29
障害種別	身体	100.0%	27.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.3%	2.1%	3.4%	53.4%	4.3%	8.6%
		326	90	0	0	1	1	7	11	174	14	28
	知的	100.0%	21.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	36.4%	21.2%	4.5%	3.0%
	66	14	0	0	0	0	9	24	14	3	2	
精神	100.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	20.0%	25.0%	20.0%	5.0%	
	20	3	0	0	0	0	3	4	5	4	1	



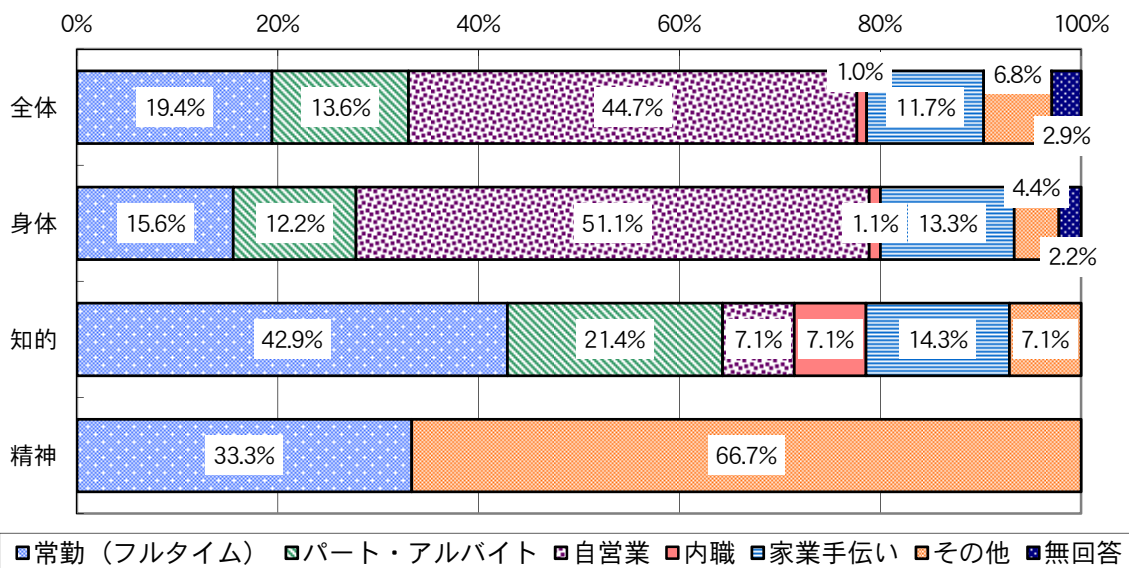
- 仕事をしている
- 保育園・幼稚園に通っている
- 小・中・高校に通っている
- 養護学校・盲学校・ろう学校に通っている
- 大学・専門学校に通っている
- 作業や訓練のため、福祉施設に通っている
- 福祉施設に入所している
- 仕事をせずに主に家にいる
- その他
- 無回答

～ 問17で「1 仕事をしている」を選んだ方～

問18 どのような形態で働いていますか。（〇は1つ）

身体障がい者は「自営業」51.1%、知的障がい者は「常勤」42.9%、精神障がい者は「常勤」33.3%がそれぞれ多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 常勤（フルタイム）	2 パート・アルバイト・ア	3 自営業	4 内職	5 家業手伝い	6 その他	無回答
全体	-	100.0%	19.4%	13.6%	44.7%	1.0%	11.7%	6.8%	2.9%
	-	103	20	14	46	1	12	7	3
障害種別	身体	100.0%	15.6%	12.2%	51.1%	1.1%	13.3%	4.4%	2.2%
		90	14	11	46	1	12	4	2
	知的	100.0%	42.9%	21.4%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	0.0%
		14	6	3	1	1	2	1	0
精神	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	
	3	1	0	0	0	0	2	0	

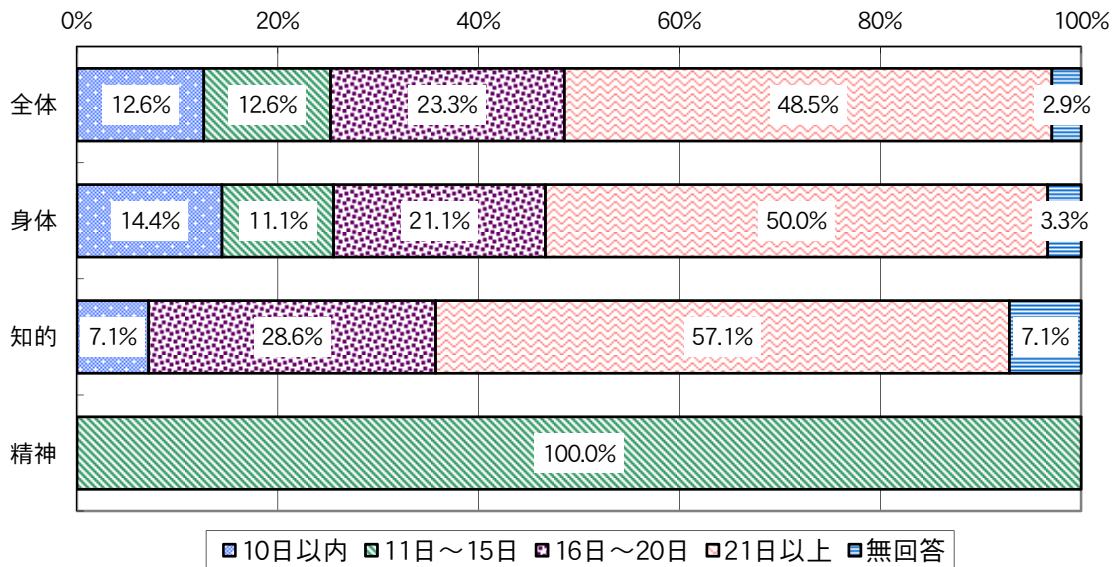


問
19

1か月に何日くらい働いていますか。(〇は1つ)

身体及び知的障がい者は「21日以上」とした回答が多く、精神障がい者は「11日～15日」となっている。

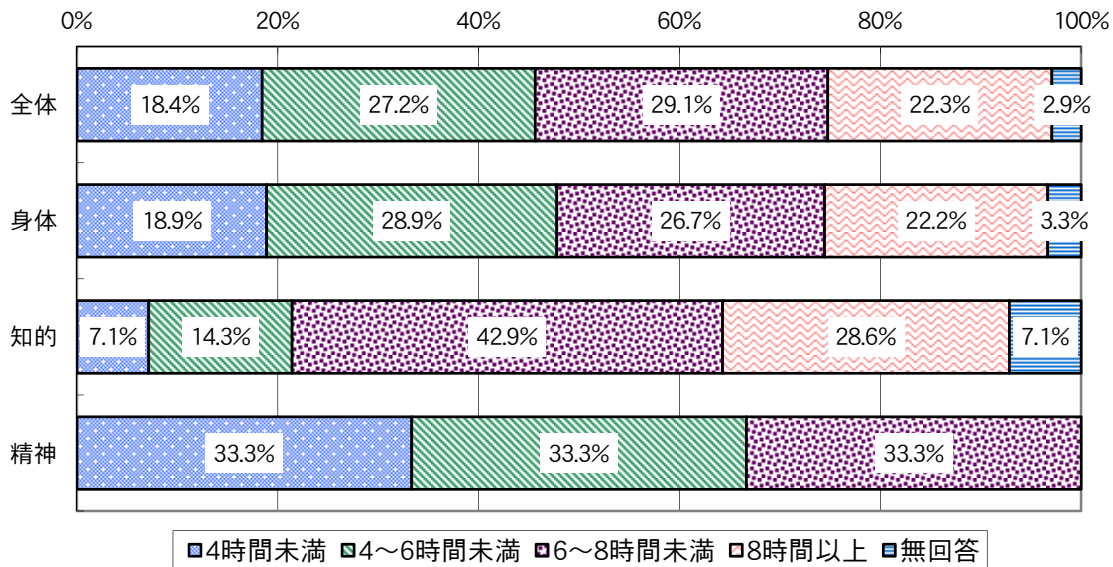
属性	区分	サンプル数	1 10日以内	2 11日～ 15日	3 16日～ 20日	4 21日以上	無回答
全体	-	103	12.6%	12.6%	23.3%	48.5%	2.9%
障害種別	身体	90	14.4%	11.1%	21.1%	50.0%	3.3%
	知的	14	7.1%	0.0%	28.6%	57.1%	7.1%
	精神	3	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%



問20 1日に何時間くらい働いていますか。(〇は1つ)

身体障がい者は「4～6時間未満」28.9%、知的障がい者は「6～8時間未満」42.9%と最も多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 4時間 未満	2 4～6時 間未満	3 6～8時 間未満	4 8時間 以上	無 回 答
全体	-	103	18.4%	27.2%	29.1%	22.3%	2.9%
障害 種別	身体	90	18.9%	28.9%	26.7%	22.2%	3.3%
	知的	14	7.1%	14.3%	42.9%	28.6%	7.1%
	精神	3	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%

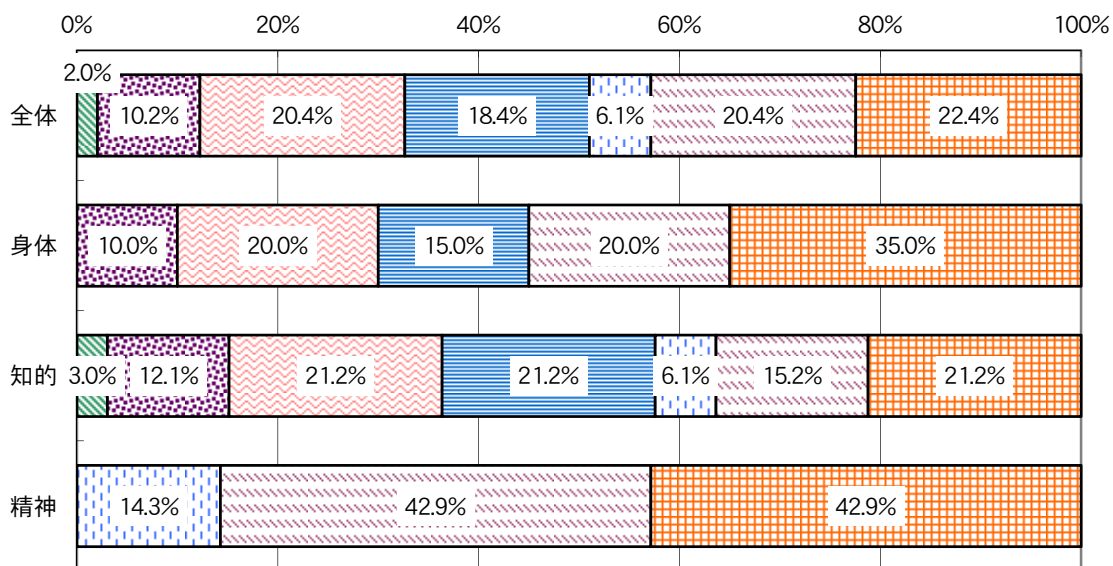


～ 問17で「3」～「7」を選んだ方～

問21 今後の進路について、どのようにお考えですか。（○は1つ）

身体障がい者は「福祉施設に通いたい」と「その他」が20.0%、知的障がい者は「福祉施設に通いたい」と「福祉施設に入所したい」が21.2%、精神障がい者は「その他」が42.9%とそれぞれ多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 高校・短大・大学に進学したい（進学させたい）	2 専門学校や職業訓練校に通いたい	3 自宅でできる仕事をした	4 福祉施設に通いたい	5 福祉施設に入所したい	6 一般の企業や官公庁で働きたい	7 その他	無回答
全体	-	49	0.0%	2.0%	10.2%	20.4%	18.4%	6.1%	20.4%	22.4%
障害種別	身体	20	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	15.0%	0.0%	20.0%	35.0%
	知的	33	0.0%	3.0%	12.1%	21.2%	21.2%	6.1%	15.2%	21.2%
	精神	7	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%



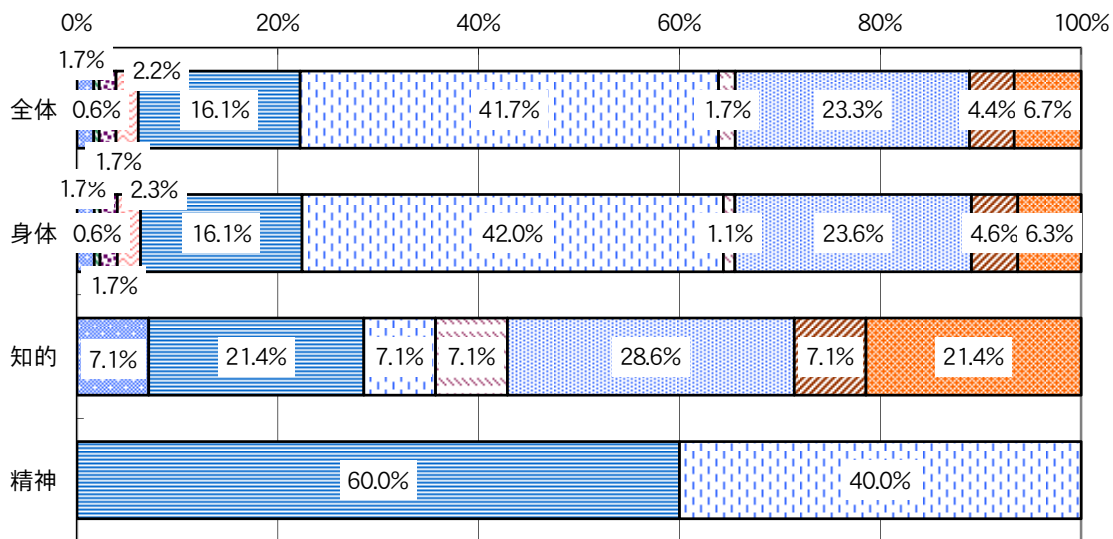
- 高校・短大・大学に進学したい（進学させたい）
- 専門学校や職業訓練校に通いたい
- 自宅でできる仕事をした
- 福祉施設に通いたい
- 福祉施設に入所したい
- 一般の企業や官公庁で働きたい
- その他
- 無回答

～ 問17で「8 仕事をせずに主に家にいる」を選んだ方～

問22 仕事をしていない理由は何ですか。（○は1つ）

身体障がい者は「高齢のため」42.0%，知的障がい者は「重度の障がいがあるため」28.6%，精神障がい者は「高齢のため」の40.0%とそれぞれ多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 自分にあつた仕事がないため	2 近くに働く場所がないため	3 雇用してもらえないため	4 働く必要がないため	5 病気のため	6 高齢のため	7 家事育児などがあるため	8 外へ出たくないため	9 重度の障がいがあるため	10 その他	無回答
全体	-	100.0%	1.7%	0.6%	1.7%	2.2%	16.1%	41.7%	1.7%	0.0%	23.3%	4.4%	6.7%
		180	3	1	3	4	29	75	3	0	42	8	12
障害種別	身体	100.0%	1.7%	0.6%	1.7%	2.3%	16.1%	42.0%	1.1%	0.0%	23.6%	4.6%	6.3%
		174	3	1	3	4	28	73	2	0	41	8	11
	知的	100.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	7.1%	7.1%	0.0%	28.6%	7.1%	21.4%
	14	1	0	0	0	3	1	1	0	4	1	3	
	精神	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		5	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0



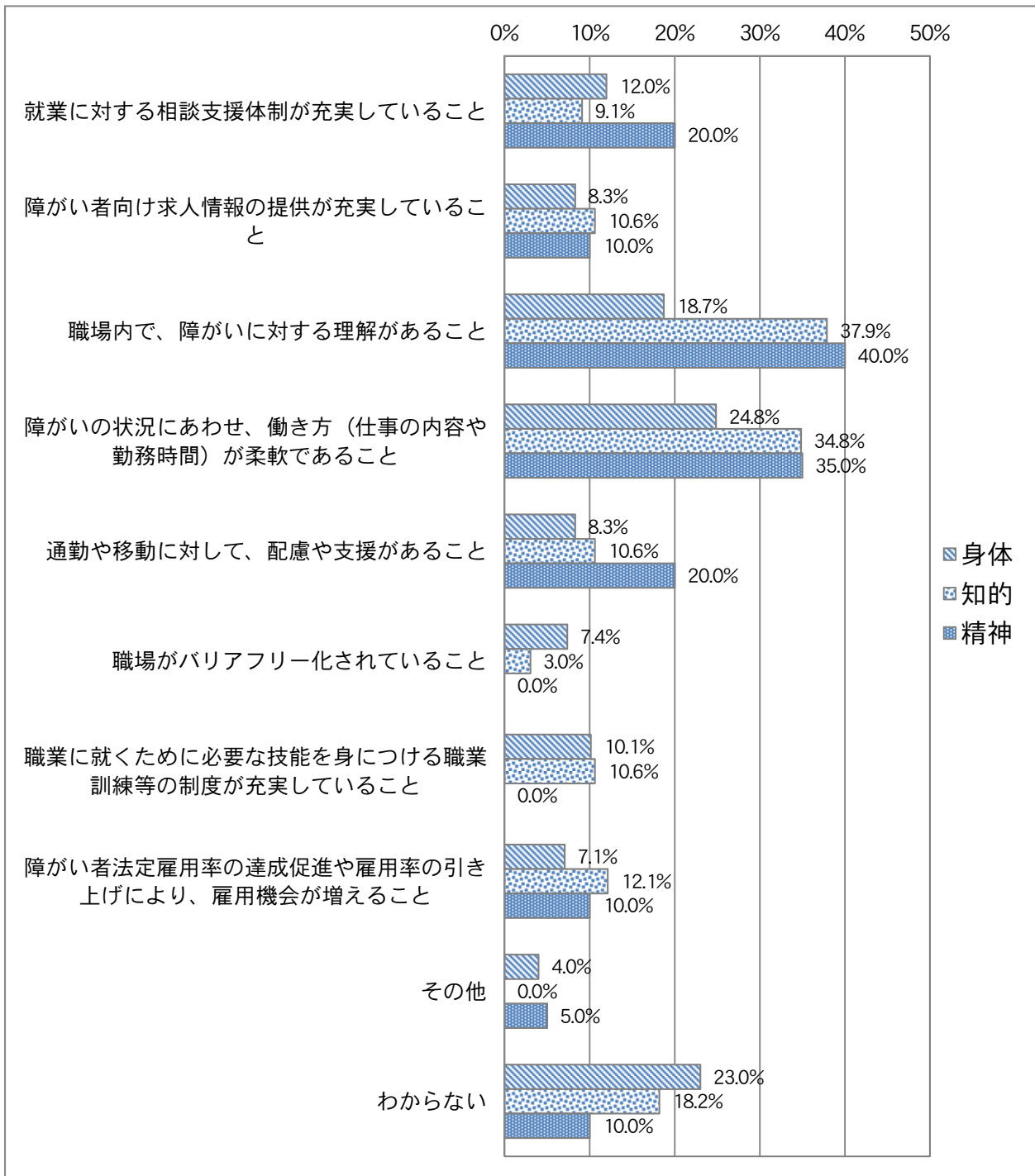
- 自分にあつた仕事がないため
- 近くに働く場所がないため
- 雇用してもらえないため
- 働く必要がないため
- 病気のため
- 高齢のため
- 家事育児などがあるため
- 外へ出たくないため
- 重度の障がいがあるため
- その他
- 無回答

～ すべての方がお答えください。～

問 23 障がいの有無にかかわらず働きやすくするために、何が必要だと思いますか。
(〇はいくつでも)

身体障がい者は「障がいの状況にあわせ、働き方（仕事の内容や勤務時間）が柔軟であること」とした回答が24.8%と最も多く、知的障がい者と精神障がい者は「職場内で、障がいに対する理解があること」が多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			就業に対する相談支援体制が充実していること	障がい者向け求人情報の提供が充実していること	職場内で、障がいに対する理解があること	障がいの状況にあわせ、働き方（仕事の内容や勤務時間）が柔軟であること	通勤や移動に対して、配慮や支援があること	職場がバリアフリー化されていること	職業に就くために必要な技能を身につける職業訓練等の制度が充実していること	障がい者法定雇用率の達成促進や雇用率の引き上げにより、雇用機会が増えること	その他	わからない
全体	-	-	12.3%	9.2%	21.8%	27.0%	8.7%	6.6%	10.5%	7.9%	3.9%	22.0%
		381	47	35	83	103	33	25	40	30	15	84
障害種別	身体	-	12.0%	8.3%	18.7%	24.8%	8.3%	7.4%	10.1%	7.1%	4.0%	23.0%
		326	39	27	61	81	27	24	33	23	13	75
	知的	-	9.1%	10.6%	37.9%	34.8%	10.6%	3.0%	10.6%	12.1%	0.0%	18.2%
		66	6	7	25	23	7	2	7	8	0	12
精神	-	20.0%	10.0%	40.0%	35.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	10.0%	
	20	4	2	8	7	4	0	0	2	1	2	

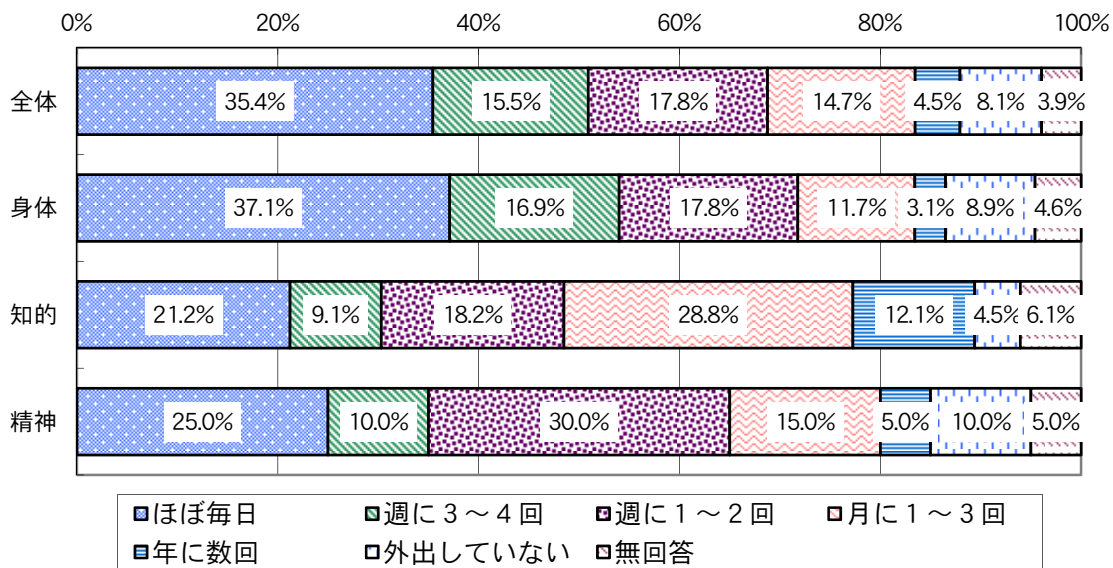


【外出について】

問24 外出の頻度はどのくらいですか。（〇は1つ）

「外出していない」とした回答は8.1%となっている。

属性	区分	サンプル数	1 ほぼ毎日	2 週に3〜4回	3 週に1〜2回	4 月に1〜3回	5 年に数回	6 外出していない	無回答
全体	-	100.0% 381	35.4% 135	15.5% 59	17.8% 68	14.7% 56	4.5% 17	8.1% 31	3.9% 15
障害種別	身体	100.0% 326	37.1% 121	16.9% 55	17.8% 58	11.7% 38	3.1% 10	8.9% 29	4.6% 15
	知的	100.0% 66	21.2% 14	9.1% 6	18.2% 12	28.8% 19	12.1% 8	4.5% 3	6.1% 4
	精神	100.0% 20	25.0% 5	10.0% 2	30.0% 6	15.0% 3	5.0% 1	10.0% 2	5.0% 1

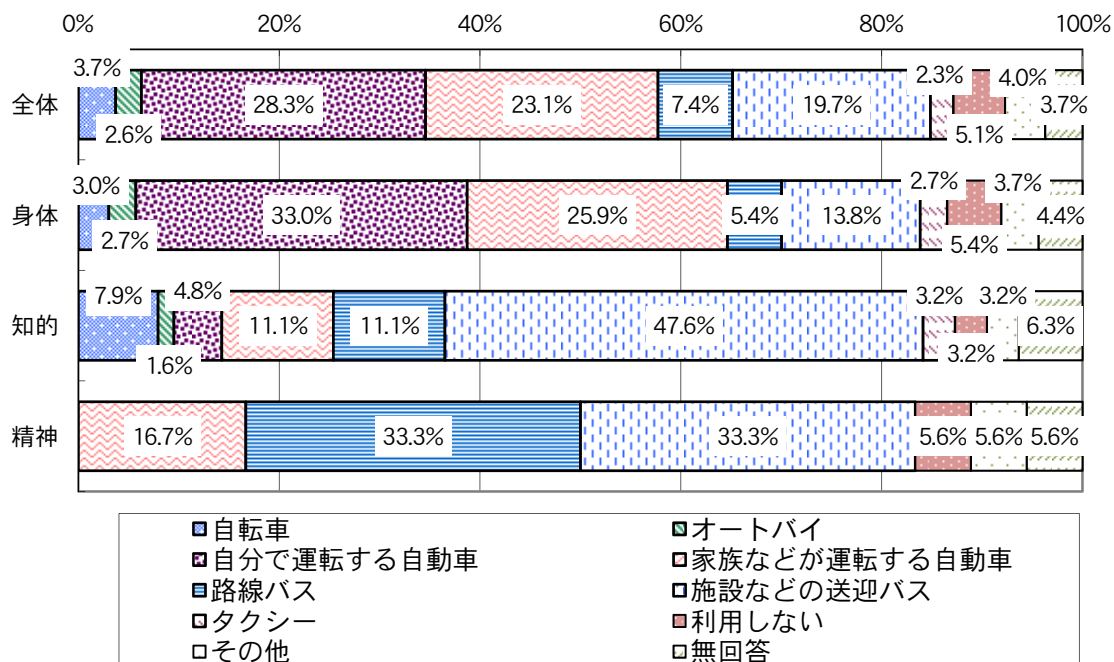


問25 外出するとき、利用する移動手段は何ですか（徒歩、車いすを除く）。
 (○は1つ)

身体障がい者は「自分で運転する自動車」33.0%、知的障がい者は「施設などの送迎バス」47.6%、精神障がい者は「施設などの送迎バス」と「路線バス」が33.3%と多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1 自転車	2 オートバイ	3 自分で運転する自動車	4 家族などが運転する自動車	5 路線バス	6 施設などの送迎バス	7 タクシー	8 利用しない	9 その他	無回答
全体	-	100.0%	3.7%	2.6%	28.3%	23.1%	7.4%	19.7%	2.3%	5.1%	4.0%	3.7%
		350	13	9	99	81	26	69	8	18	14	13
障害種別	身体	100.0%	3.0%	2.7%	33.0%	25.9%	5.4%	13.8%	2.7%	5.4%	3.7%	4.4%
		297	9	8	98	77	16	41	8	16	11	13
	知的	100.0%	7.9%	1.6%	4.8%	11.1%	11.1%	47.6%	3.2%	3.2%	3.2%	6.3%
	精神	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	5.6%	5.6%	5.6%
		18	0	0	0	3	6	6	0	1	1	1

※問24で「6 外出していない」と回答した方は集計対象外としています。



問26 外出するとき、介助者は必要ですか。（〇は1つ）

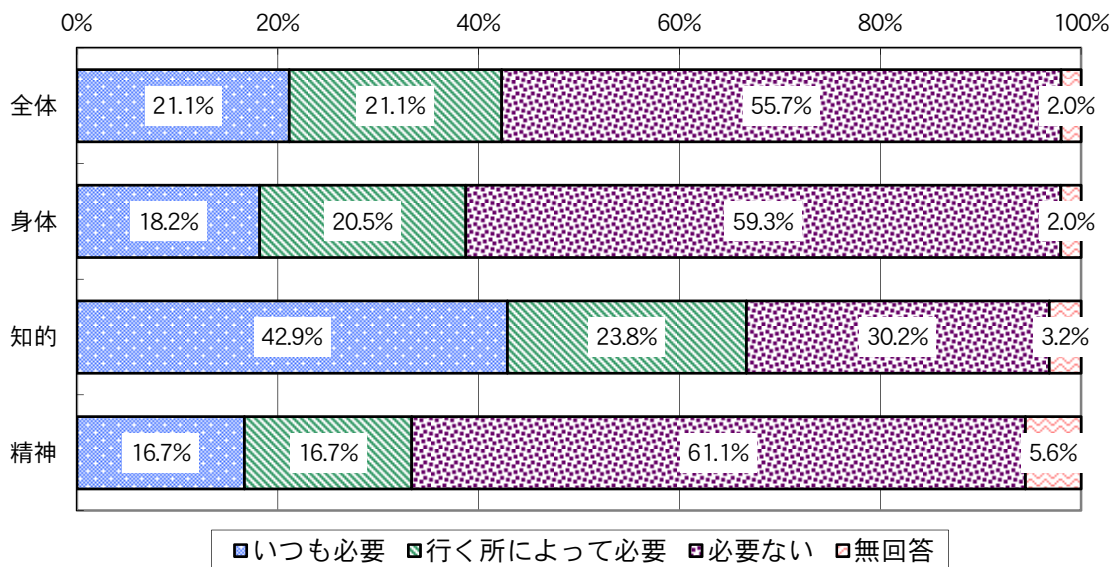
知的障がい者は「いつも必要」とした回答が42.9%となっている。

属性	区分	サンプル数	1 いつも必要	2 行く所によって必要	3 必要ない	無回答
全体	-	100.0% 350	21.1% 74	21.1% 74	55.7% 195	2.0% 7
障害種別	身体	100.0% 297	18.2% 54	20.5% 61	59.3% 176	2.0% 6
	知的	100.0% 63	42.9% 27	23.8% 15	30.2% 19	3.2% 2
	精神	100.0% 18	16.7% 3	16.7% 3	61.1% 11	5.6% 1

サンプル数	1 いつも必要	2 行く所によって必要	3 必要ない	無回答
100.0% 31	58.1% 18	9.7% 3	9.7% 3	22.6% 7

※問24で「6 外出していない」と回答した方

※問24で「6 外出していない」と回答した方は集計対象外としています。

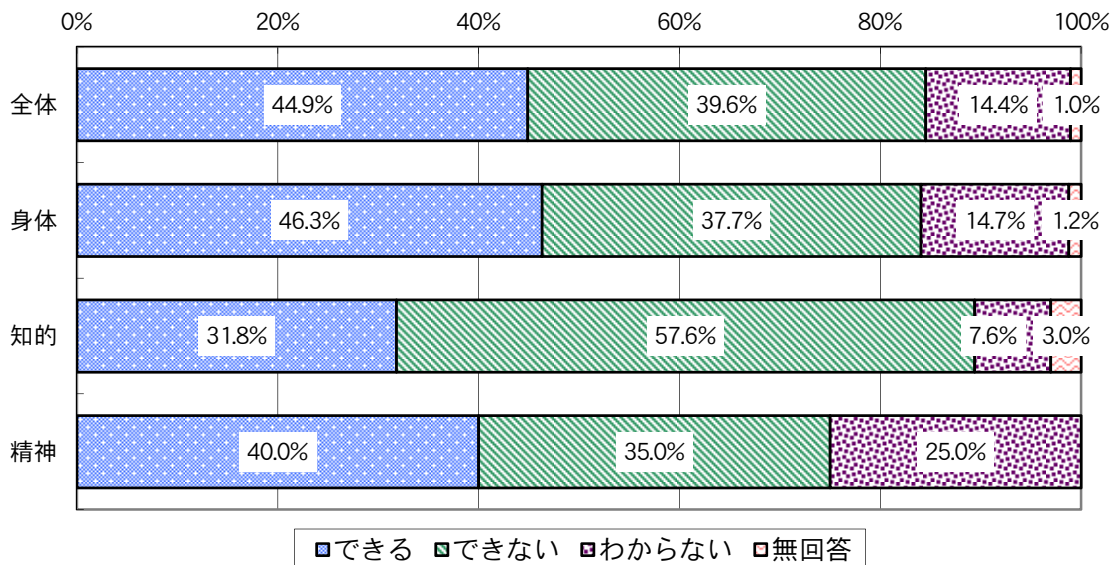


【災害時の対応について】

問27 火事や地震などの災害時に、ひとりで避難できますか。(〇は1つ)

「できない」とした回答が39.6%となっており、とくに知的障がい者については、57.6%が「できない」と回答している。

属性	区分	サンプル数	1 できる	2 できない	3 わからない	無 回答
全体	-	100.0%	44.9%	39.6%	14.4%	1.0%
		381	171	151	55	4
障害 種別	身体	100.0%	46.3%	37.7%	14.7%	1.2%
		326	151	123	48	4
	知的	100.0%	31.8%	57.6%	7.6%	3.0%
		66	21	38	5	2
	精神	100.0%	40.0%	35.0%	25.0%	0.0%
		20	8	7	5	0

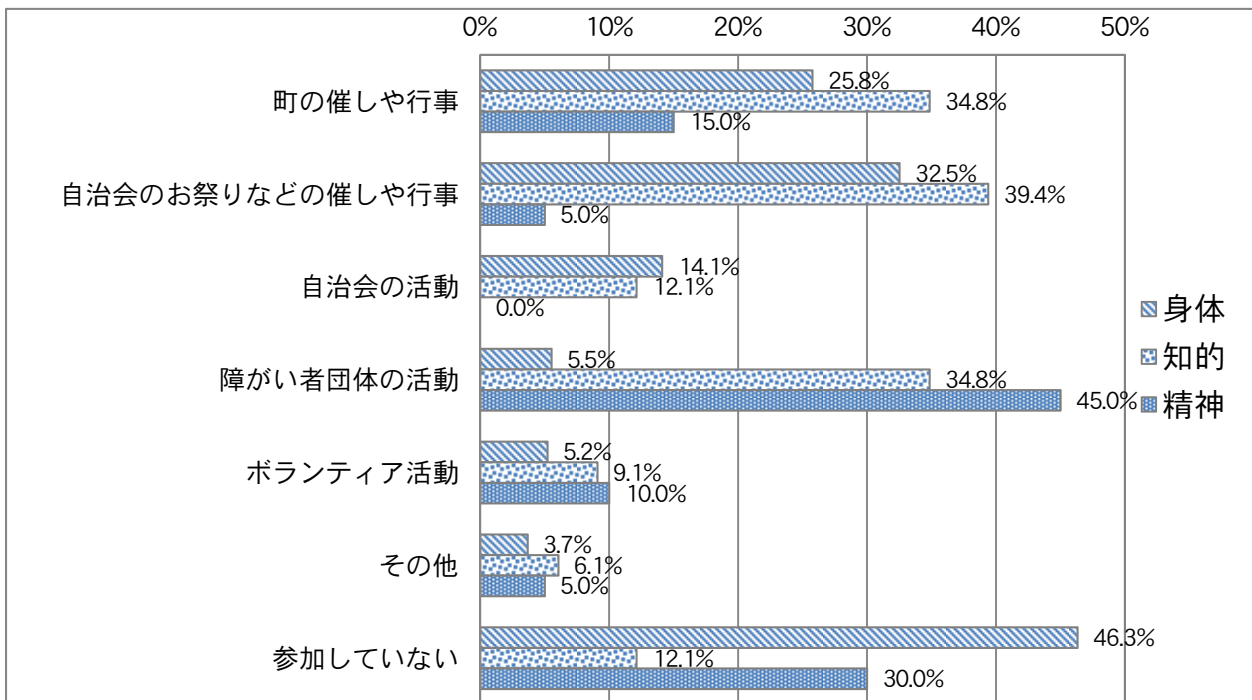


【地域の活動や行事について】

問28 過去1年間に参加した地域の活動や行事をお答えください。(〇はいくつでも)

参加した活動や行事としては、身体障がい者は「自治会のお祭りなどの催しや行事」が32.5%と多く、精神障がい者は「障がい者団体の活動」の45.0%が多くなっている。知的障がい者についても身体障がい者と同様に「自治会のお祭りなどの催しや行事」が39.4%と最も多いが「町の催しや行事」「障がい者団体の活動」も34.8%と多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7
			町の催しや行事	自治会のお祭りなどの催しや行事	自治会の活動	障がい者団体の活動	ボランティア活動	その他	参加していない
全体	-	-	27.3%	34.1%	13.9%	10.8%	6.6%	3.4%	41.7%
		381	104	130	53	41	25	13	159
障害種別	身体	-	25.8%	32.5%	14.1%	5.5%	5.2%	3.7%	46.3%
		326	84	106	46	18	17	12	151
	知的	-	34.8%	39.4%	12.1%	34.8%	9.1%	6.1%	12.1%
		66	23	26	8	23	6	4	8
精神	-	15.0%	5.0%	0.0%	45.0%	10.0%	5.0%	30.0%	
	20	3	1	0	9	2	1	6	



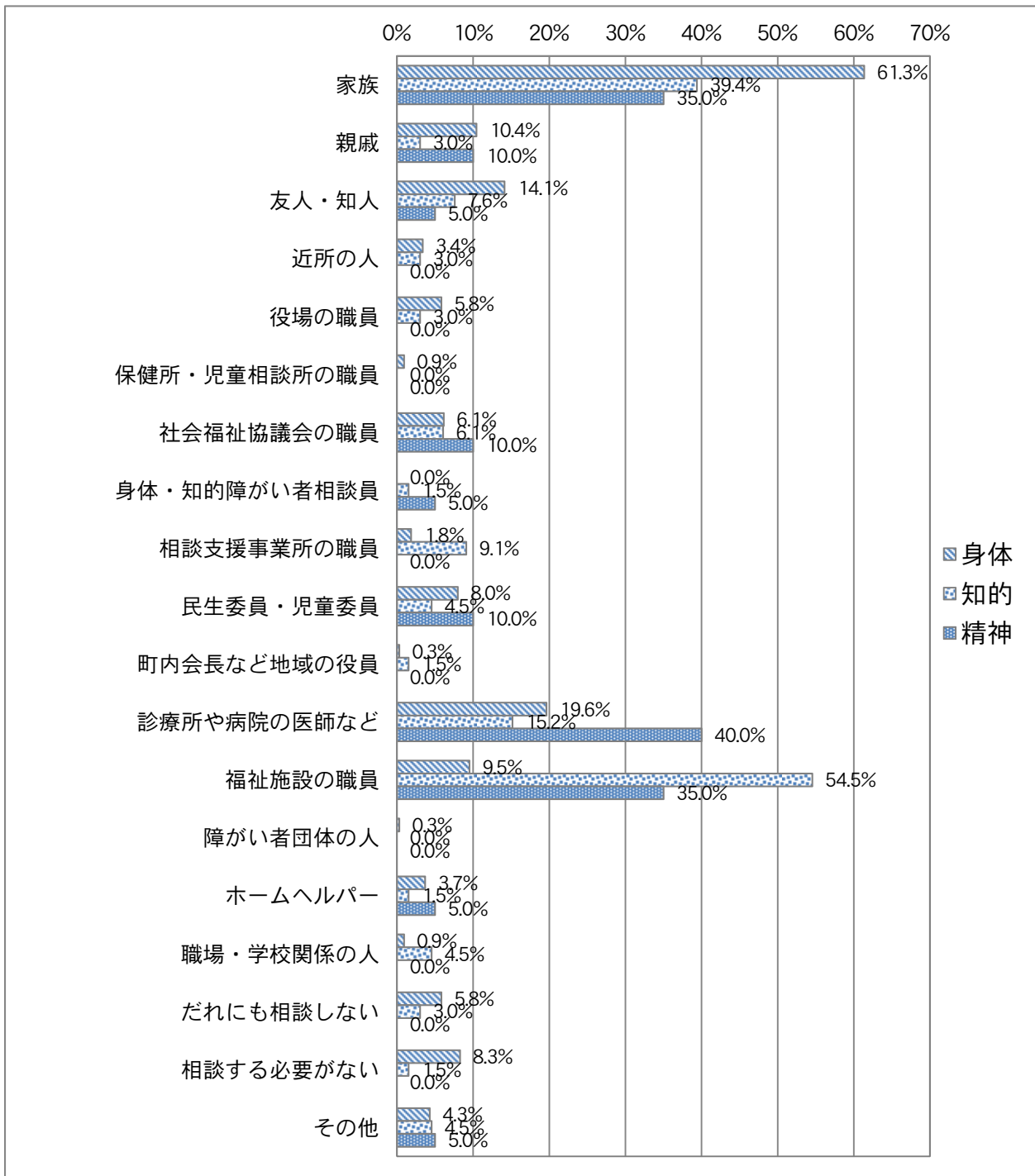
【相談について】

問29 障がいに関する悩みや困りごとを、だれに相談していますか。(〇はいくつでも)

身体障がい者は「家族」61.3%、知的障がい者は「福祉施設の職員」54.5%、精神障がい者は「診療所や病院の医師など」40.0%とそれぞれ多くなってきている。

属性	区分	サンプル数	1 家族	2 親戚	3 友人・知人	4 近所の人	5 役場の職員	6 保健所・児童相談所の職員	7 社会福祉協議会の職員	8 身体・知的障がい者相談員	9 相談支援事業所の職員	10 民生委員・児童委員	11 町内会長など地域の役員
全体	-	-	58.5%	8.9%	12.9%	2.9%	5.5%	0.8%	6.0%	0.5%	2.9%	7.9%	0.3%
		381	223	34	49	11	21	3	23	2	11	30	1
障害種別	身体	-	61.3%	10.4%	14.1%	3.4%	5.8%	0.9%	6.1%	0.0%	1.8%	8.0%	0.3%
		326	200	34	46	11	19	3	20	0	6	26	1
	知的	-	39.4%	3.0%	7.6%	3.0%	3.0%	0.0%	6.1%	1.5%	9.1%	4.5%	1.5%
		66	26	2	5	2	2	0	4	1	6	3	1
精神	-	35.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	
	20	7	2	1	0	0	0	2	1	0	2	0	

属性	区分	サンプル数	12 診療所や病院の医師など	13 福祉施設の職員	14 障がい者団体の人	15 ホームヘルパー	16 職場・学校関係の人	17 だれにも相談しない	18 相談する必要がない	19 その他
全体	-	-	20.5%	17.3%	0.3%	3.4%	1.3%	5.5%	7.1%	4.2%
		381	78	66	1	13	5	21	27	16
障害種別	身体	-	19.6%	9.5%	0.3%	3.7%	0.9%	5.8%	8.3%	4.3%
		326	64	31	1	12	3	19	27	14
	知的	-	15.2%	54.5%	0.0%	1.5%	4.5%	3.0%	1.5%	4.5%
		66	10	36	0	1	3	2	1	3
精神	-	40.0%	35.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	
	20	8	7	0	1	0	0	0	1	

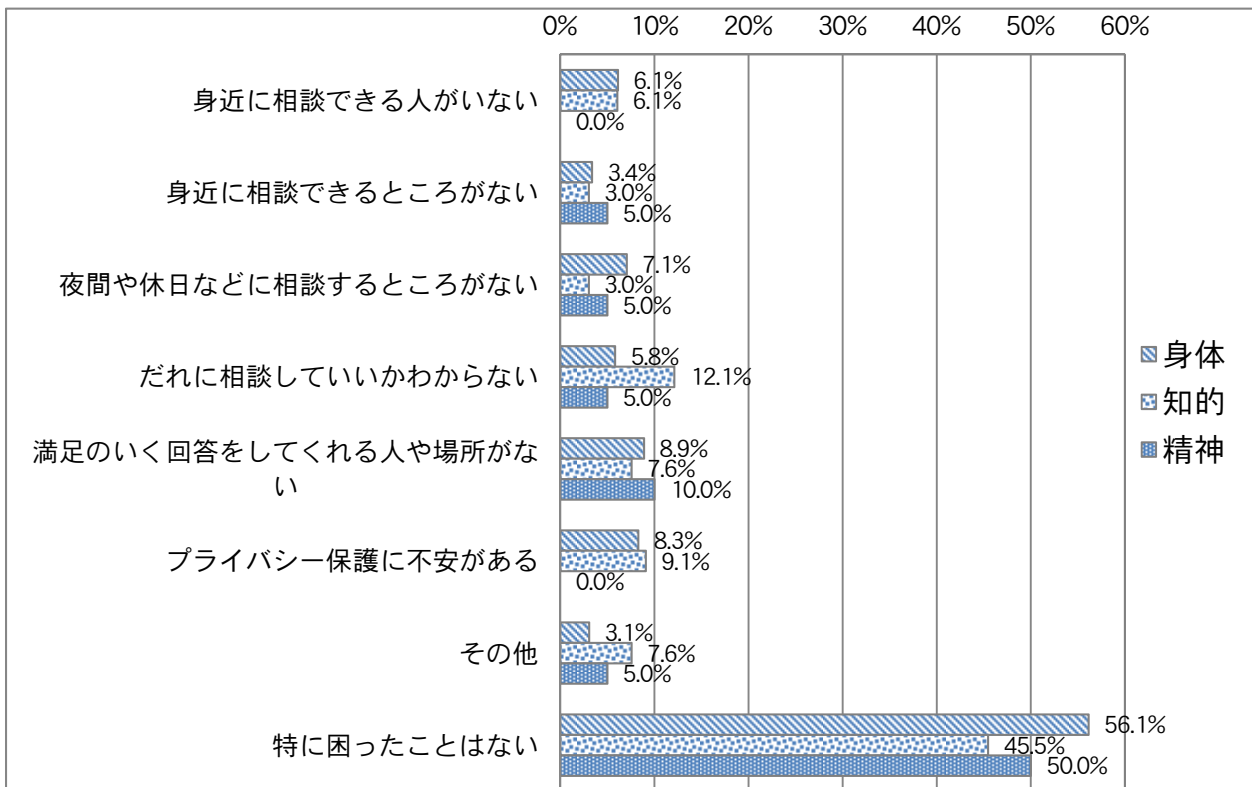


問
30

障がいに関して相談したいときに困ることがありますか。(〇はいくつでも)

「特に困ったことはない」とした回答が55.4%となっている。困ることとしては、「満足
のいく回答をしてくれる人や場所がない」が8.9%，次いで「プライバシー保護に不安があ
る」の8.1%になっている。

属 性	区 分	サ ン プ ル 数	1	2	3	4	5	6	7	8
			い 身 近 に 相 談 で き る 人 が い な い	な い 身 近 に 相 談 で き る と こ ろ が な い	と 夜 間 や 休 日 な ど に 相 談 す る と こ ろ が な い	だ れ に 相 談 し て い い か わ か ら な い	満 足 の い く 回 答 を し て く れ る 人 や 場 所 が な い	プ ラ イ バ シ ー 保 護 に 不 安 が あ る	そ の 他	特 に 困 っ た こ と は な い
全 体	-	-	5.2%	3.7%	6.6%	6.8%	8.9%	8.1%	4.5%	55.4%
		381	20	14	25	26	34	31	17	211
障 害 種 別	身 体	-	6.1%	3.4%	7.1%	5.8%	8.9%	8.3%	3.1%	56.1%
		326	20	11	23	19	29	27	10	183
	知 的	-	6.1%	3.0%	3.0%	12.1%	7.6%	9.1%	7.6%	45.5%
		66	4	2	2	8	5	6	5	30
	精 神	-	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	5.0%	50.0%
		20	0	1	1	1	2	0	1	10

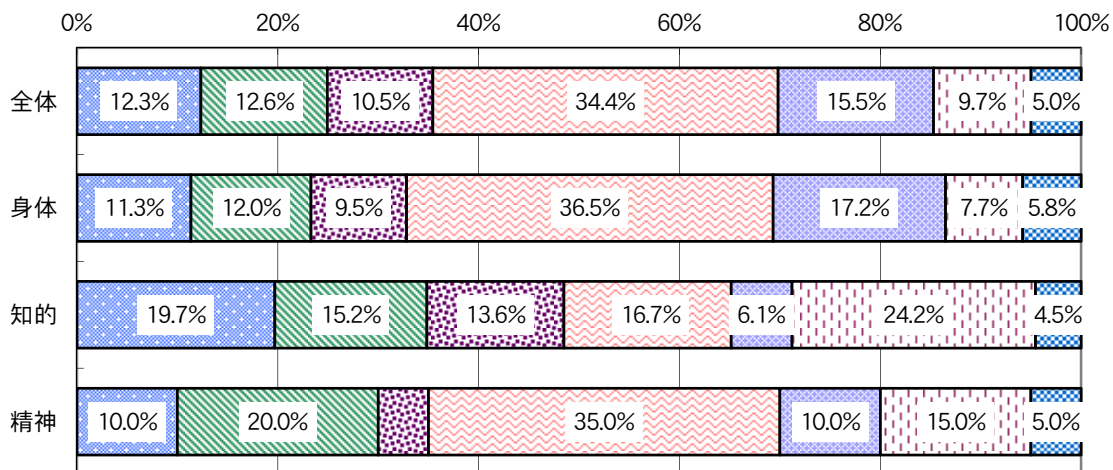


【障がいのある方への理解や関心について】

問 31 あなたは日常生活や地域で、障がいのある方に対して、無関心や偏見、差別を感じることはありませんか。（○は1つ）

身体障がい者が23.3%、知的障がい者34.9%、精神障がい者30.0%が無関心や偏見、差別を感じる（「ある」と「少しはある」の合計）と回答している。

属性	区分	サンプル数	1 ある	2 少しはある	3 どちらともい えない	4 ほとんどない	5 全くない	6 わからない	無 回答
全体	-	100.0%	12.3%	12.6%	10.5%	34.4%	15.5%	9.7%	5.0%
		381	47	48	40	131	59	37	19
障害種別	身体	100.0%	11.3%	12.0%	9.5%	36.5%	17.2%	7.7%	5.8%
		326	37	39	31	119	56	25	19
	知的	100.0%	19.7%	15.2%	13.6%	16.7%	6.1%	24.2%	4.5%
	66	13	10	9	11	4	16	3	
	精神	100.0%	10.0%	20.0%	5.0%	35.0%	10.0%	15.0%	5.0%
		20	2	4	1	7	2	3	1



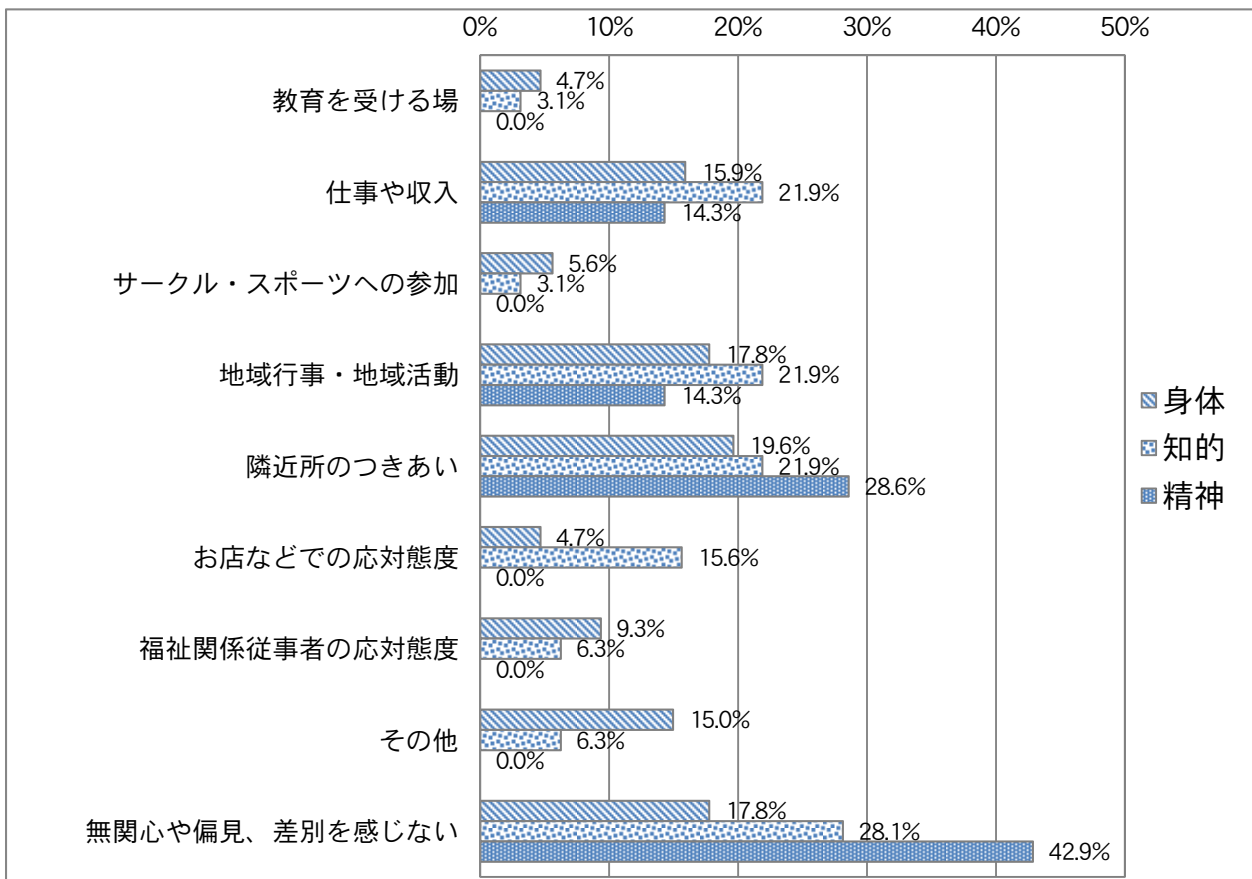
■ある ■少しはあり ■どちらともいえない ■ほとんどない ■全くない ■わからない ■無回答

問32 どのようなところに、障がいのある方に対する無関心や偏見、差別を感じますか。
(〇はいくつでも)

「仕事や収入」「地域行事・地域活動」「隣近所のつきあい」といった回答が多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			教育を受ける場	仕事や収入	サークル・スポーツへの参加	地域行事・地域活動	隣近所のつきあい	お店などでの対応態度	福祉関係従事者の対応態度	その他	無関心や偏見、差別を感じない
全体	-	-	4.4%	17.0%	4.4%	17.8%	19.3%	8.1%	8.9%	12.6%	20.0%
	-	135	6	23	6	24	26	11	12	17	27
障害種別	身体	-	4.7%	15.9%	5.6%	17.8%	19.6%	4.7%	9.3%	15.0%	17.8%
		107	5	17	6	19	21	5	10	16	19
	知的	-	3.1%	21.9%	3.1%	21.9%	21.9%	15.6%	6.3%	6.3%	28.1%
		32	1	7	1	7	7	5	2	2	9
精神	-	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	
		7	0	1	0	1	2	0	0	0	3

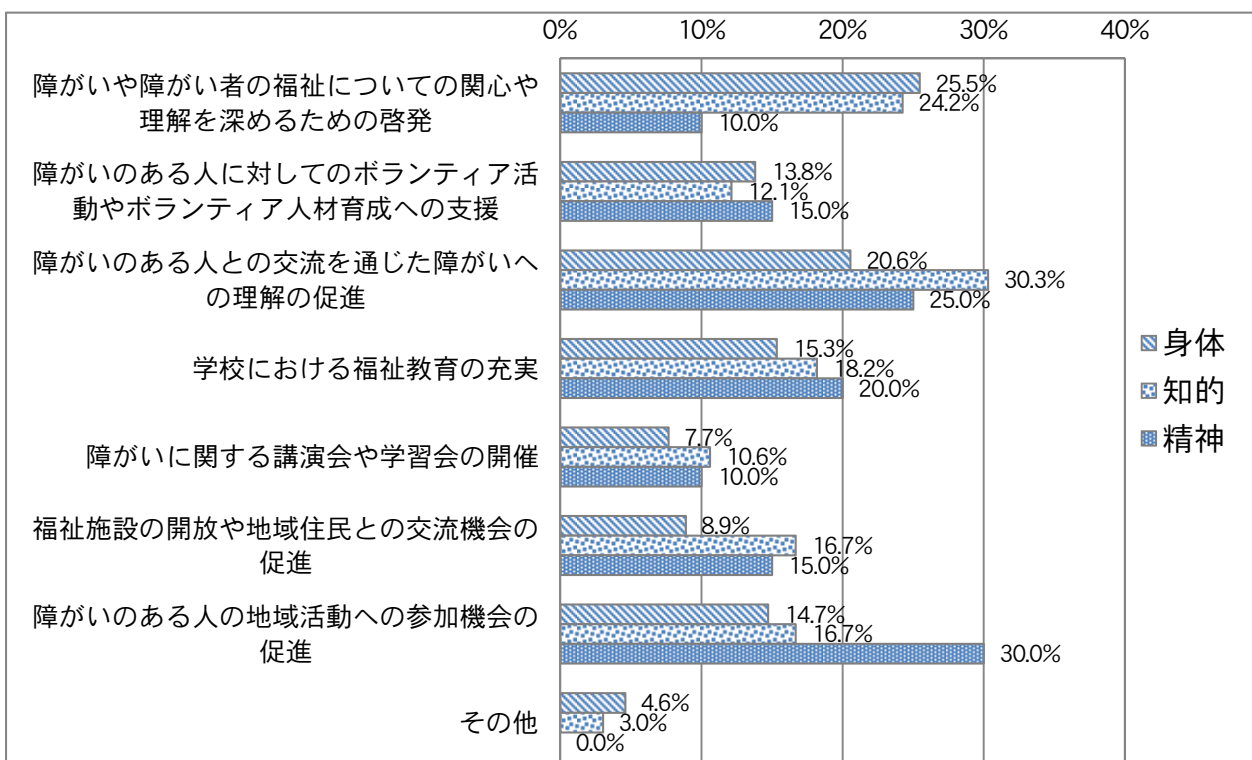
※問31で「1 ある」「2 少しある」「3 どちらともいえない」と回答した方を対象に集計



問 33 障がいに対する住民の理解を深めるために、何が必要だと思いますか。
(○はいくつでも)

身体障がい者は「障がいや障がい者の福祉についての関心や理解を深めるための啓発」とした回答が25.5%と最も多く、知的障がい者は「障がいのある人との交流を通じた障がいへの理解の促進」の30.3%、精神障がい者は「障がいのある人の地域活動への参加機会の促進」が30.0%と多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			障がいや障がい者の福祉についての関心や理解を深めるための啓発	障がいのある人に対してのボランティア活動やボランティア人材育成への支援	障がいのある人との交流を通じた障がいへの理解の促進	学校における福祉教育の充実	障がいに関する講演会や学習会の開催	福祉施設の開放や地域住民との交流機会の促進	障がいのある人の地域活動への参加機会の促進	その他
全体	-	381	25.2%	15.5%	21.5%	17.1%	6.8%	10.8%	14.7%	4.2%
障害種別	身体	326	25.5%	13.8%	20.6%	15.3%	7.7%	8.9%	14.7%	4.6%
	知的	66	24.2%	12.1%	30.3%	18.2%	10.6%	16.7%	16.7%	3.0%
	精神	20	10.0%	15.0%	25.0%	20.0%	10.0%	15.0%	30.0%	0.0%

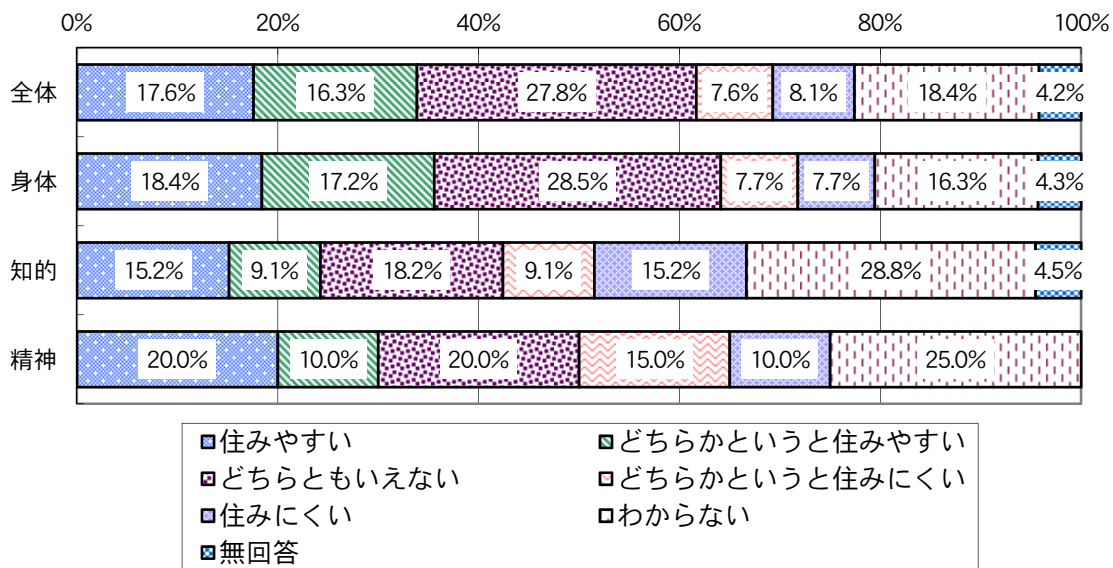


【屋久島町の障がい福祉施策について】

問34 屋久島町は、障がいのある方が住みやすいまちだと思いますか。（○は1つ）

「住みにくい」とした回答が8.1%、「どちらかという住みにくい」が7.6%となっている。

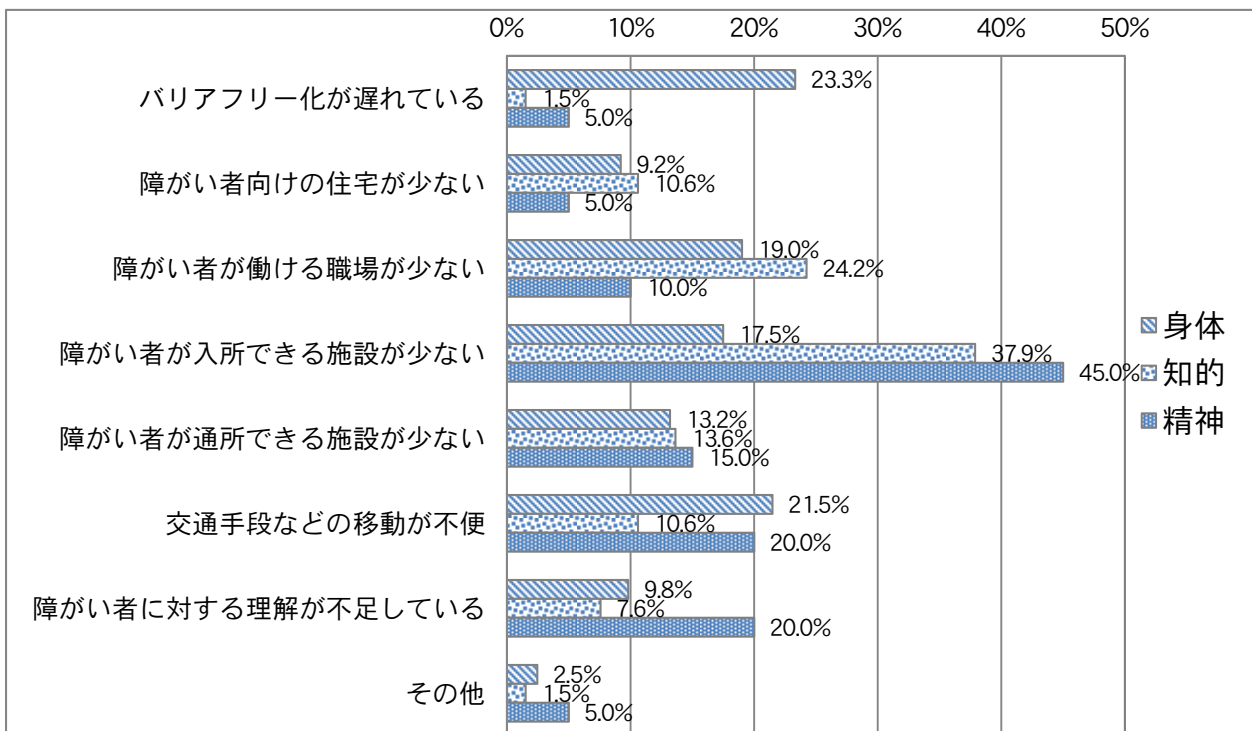
属性	区分	サンプル数	1 住みやすい	2 どちらともいえない	3 どちらともいえない	4 どちらかという住みにくい	5 住みにくい	6 わからない	無回答
全体	-	100.0%	17.6%	16.3%	27.8%	7.6%	8.1%	18.4%	4.2%
		381	67	62	106	29	31	70	16
障害種別	身体	100.0%	18.4%	17.2%	28.5%	7.7%	7.7%	16.3%	4.3%
		326	60	56	93	25	25	53	14
	知的	100.0%	15.2%	9.1%	18.2%	9.1%	15.2%	28.8%	4.5%
		66	10	6	12	6	10	19	3
	精神	100.0%	20.0%	10.0%	20.0%	15.0%	10.0%	25.0%	0.0%
		20	4	2	4	3	2	5	0



問 35 屋久島町で、障がいのある方が住みにくいと思う点はどのようなところですか。
(○はいくつでも)

身体障がい者については「バリアフリー化が遅れている」が23.3%と最も多くなっており、知的障がい者と精神障がい者については「障がい者が入所できる施設が少ない」とした回答が最も多くなっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			遅バ れて ア フ リ ー 化 が	宅障 が少 ない 向 け の 住	職障 場が 少 ない 働 け る	き障 が施 設が 少 ない 所 い で	き障 が施 設が 少 ない 所 い で	動交 通不 便な ど の 移	る理 障 が 不 足 し て す い る	そ の 他
全体	-	-	21.0%	9.2%	19.7%	20.2%	13.6%	21.0%	9.4%	2.4%
	-	381	80	35	75	77	52	80	36	9
障害種別	身体	-	23.3%	9.2%	19.0%	17.5%	13.2%	21.5%	9.8%	2.5%
	-	326	76	30	62	57	43	70	32	8
	知的	-	1.5%	10.6%	24.2%	37.9%	13.6%	10.6%	7.6%	1.5%
	-	66	1	7	16	25	9	7	5	1
精神	-	5.0%	5.0%	10.0%	45.0%	15.0%	20.0%	20.0%	5.0%	
-	20	1	1	2	9	3	4	4	1	



問36 今後、障がい者が暮らしやすいまちづくりにあたり、屋久島町に特に充実してほしいと思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

身体障がい者については「在宅福祉サービスの充実」とした回答が24.7%と最も多く、知的障がい者は「入所施設の充実」34.8%、精神障がい者は「移動・交通手段の確保」30.0%を希望する回答が多くあがっている。

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			在宅福祉サービスの充実	入所施設の充実	通所施設の充実	保健医療サービスの充実	障がい者向けの住宅の整備、住宅改造のための支援	バリアフリー・ユニバーサルデザイン化の推進	働く機会の充実	社会参加、地域参加への支援	相談支援事業の充実	経済的な援助の充実	障がい者に対する理解を深める啓発や広報の充実
全体	-	-	24.7%	23.6%	18.1%	23.1%	16.8%	10.0%	16.0%	6.6%	11.5%	15.2%	13.9%
		381	94	90	69	88	64	38	61	25	44	58	53
障害種別	身体	-	26.4%	21.8%	15.0%	25.5%	17.8%	10.4%	16.0%	4.9%	9.8%	15.0%	12.9%
		326	86	71	49	83	58	34	52	16	32	49	42
	知的	-	12.1%	34.8%	28.8%	10.6%	13.6%	1.5%	12.1%	9.1%	22.7%	16.7%	22.7%
		66	8	23	19	7	9	1	8	6	15	11	15
精神	-	5.0%	25.0%	20.0%	15.0%	15.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	25.0%	25.0%	
		20	1	5	4	3	3	2	4	2	2	5	5

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15	16
			ボランティアの育成や活動への支援	財産管理の援助	民間企業、NPO法人などの福祉活動などへの協力	移動・交通手段の確保	その他
全体	-	-	2.9%	1.0%	3.1%	22.8%	2.9%
		381	11	4	12	87	11
障害種別	身体	-	2.5%	0.9%	3.1%	23.6%	3.1%
		326	8	3	10	77	10
	知的	-	4.5%	0.0%	3.0%	16.7%	3.0%
		66	3	0	2	11	2
精神	-	0.0%	5.0%	0.0%	30.0%	5.0%	
		20	0	1	6	1	

